


























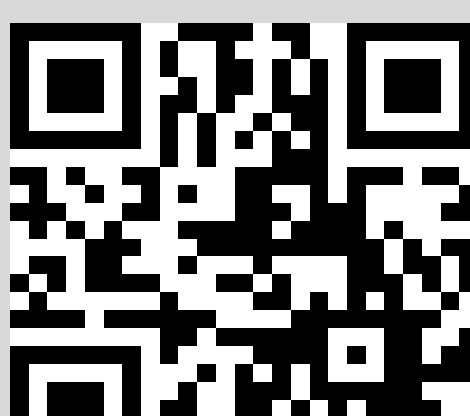

●個人応募(希望者は各自で募集元に申請をしてください)






	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
61	公益財団法人 岩谷直治記念財団 大学院奨学助成	(1)日本国籍を有する者 (2)2025年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 (3)自然科学系および関連する学際分野を専攻している者 <応募資格に該当する自然科学系および関連する学際分野> 工学、理学および農学の全般、ただし、医学、薬学は除く (4)2025年4月1日時点の年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 (5)2025年4月以降、他機関からの奨学金や研究支援金等を受けない者(但し、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く) (6)学位取得にあたり、経済的援助を必要とする者 (7)奨学金支給1年目1~5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者 (8)奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 (9)奨学金支給終了後も当財団との関係を継続する意志のある者 (10)国際交流と親善を積極的に行う者	個人応募	5~10人程度	給付	月額15万円 (※1)	<a href="https://www.iwatani-foundation.or.jp/">https://www.iwatani-foundation.or.jp/</a> 	12月1日(日)~12月20日(金)	Web申請 (※2)		※1:2025年4月1日より標準修業年限までの最長2年間支給 ※2:「岩谷直治機縁財団 WEB申請システム」から提出
60	公益財団法人 日本通運育英会	以下のA~Dの要件をすべて満たす学部学生 A:交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方(※1)。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方(※2) B:2025年4月現在、18歳以上21歳以下の方 C:A項を原因として、経済的に修学が困難と認められる方(※3) D:学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方	個人応募	20名	給付	月額3万円	<a href="http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/">http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/</a> 	2025/4/1日(火) ~5月15日(木) 当日消印有効	郵送	—	※1~3:基準等は当該奨学団体のHP募集要項を確認のこと。
59	一般財団法人 TCS奨学金	(1)日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 (2)大学及び修士課程大学院に2024年度に在学しており、2025年4月時点で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みあること。 (3)最短修業年限で卒業見込みであること (4)修得単位数が標準単位数(※1)以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が3.09以上であること。 (5)学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。 (6)本財団が企画する行事(懇親会等)への参加に協力することができること。 ※1 標準単位数 = 卒業必要単位数 ÷ 修業年限 × 在学年数 ※ Only for the Japanese students.	個人応募	大学2年生~4年生 15名程度 大学院1年生及び2年生 15名程度	給付	月額5万円 (年間60万円)	<a href="https://tcs-foundation.or.jp">https://tcs-foundation.or.jp</a> 	2024/12/6(金) 当日消印有効	郵送またはWeb申請	—	応募に際して、世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はないが、審査基準事項の一部となる。
58	公益財団法人 蔵人記念財団 (Kurodo Foundation) <2025年度募集>	現在大学1年生で、次の各号のすべてに該当する者。 (1)応募時点において日本国籍を有している者 (2)経済的に恵まれず、修学が困難な者※ (3)親権者(又は未成年後見人)等による保証人の同意を得ている者 (4)本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員ではない者 (5)日本国内にある大学で、農学部、畜産学部、水産学部及びそれらに準ずる学部・学科(獣医学は除く)に在籍している者 ※世帯年収が、目安として400万円以下(税込み)であること。	個人応募	全国:12名	給付	月額40,000円	<a href="https://www.kurodo-foundation.or.jp">https://www.kurodo-foundation.or.jp</a> 	2025/1/31(金)	Web登録後に書類を郵送(必着)	—	<応募方法> 【STEP1】エントリー ① 蔵人記念財団HPトップの画面右上の「応募する」をクリック ② 必要事項を入力の上「確認」をクリック ③ 入力内容に間違いがないかを確認し「送信」をクリック ⇒エントリー完了 【STEP2】応募書類の送付 エントリー完了後に送られてくるメールにしたがって応募手続きを行ってください ※給付は大学2年次より行います。
56	東京都・東京しごと財団 中小企業人材確保のための奨学金返還支援事業	以下の要件を全て満たしていること 1. 次のアからウまでのいずれかに該当し、登録企業に正規雇用労働者の技術者として就職を希望している者 ア 大学、大学院を令和7年3月31日までに卒業又は修了予定の者 イ 登録申込日時点で大学等を卒業又は修了しており、かつ、満30歳未満の者 ウ 登録申込日時点で大学等を卒業又は修了後3年以内の者 2. 次のア又はイのいずれかの奨学金を借り入れていること ア 日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金 イ 代理変換精度を実施している公的機関実施の貸与型奨学金で東京しごと財団理事長が認める者 3. 他の制度による奨学金の返還免除等を受けていない者	個人応募	—	返還支援	最大3年間で、 ・30万円 ・72万円 ・150万円 のうち、登録企業があらかじめ選択した額	<a href="https://tokyo-scholarship-support.jp/student/">https://tokyo-scholarship-support.jp/student/</a> 	2025/3/17(金)17:00必着	オンライン	—	






	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
53	千葉県教育庁 令和6年度～11年度千葉県公立学校教員採用候補受検者奨学金返還緊急支援事業	千葉県の公立学校教員(高校は除く)になることを強く希望する者のうち、(1)又は(2)に該当する者で、(3)～(5)のすべてに該当する者 (1)令和5年度に大学生4年生又は短期大学2年生として在学しており、令和5年度実施の本県の教員採用選考に合格した者 (2)令和6年度時点、高校3年生から大学4年生で令和7年度から令和11年度新規採用者 (3)日本学生支援機構の第一種奨学金を返還予定又は返還中の者 (4)大学等を卒業した者又は卒業予定の者 ※ 大学等には短期大学も含む (5)千葉県の教員採用選考を通過した直近の4月1日に、本県の小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校の教諭として就業し、採用後11年経過するまでの期間、勤務する予定の者	個人応募	要件を満たす者全員	返還支援	卒業前4年間に日本学生支援機構第一種奨学金として貸与を受けた額以内	<a href="https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/nin/yo/r07/syougakukinzigyoku.html">https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/nin/yo/r07/syougakukinzigyoku.html</a> 	教員採用選考を受検する前年度の2月末日まで ※最終:2028/8/27(日)	オンライン	—	
51	鹿児島県教育委員会 (Kagoshima Pref.)	(1)鹿児島県内の高等学校または中学校を卒業した方 (2)大学、大学院に在学し、令7年度卒業予定の方 (3)JASSO又は鹿児島県育英財団奨学金の貸与を受けている方 (4)卒業後に鹿児島県内の企業等に就業し、かつ、県内居住を希望する方	個人応募	20名程度	返還支援	原則として、大学在学中に借り受けた機構奨学金又は育英奨学金の全額。 ※大学院に進学した場合は、学部～博士課程のいずれかの課程で受けた奨学金野全額	<a href="http://www.kagoshima-ikuei.jp/">http://www.kagoshima-ikuei.jp/</a> 	2024/7/26(金)～2024/11/29(金)	郵送・必着	—	
49	令和6年度徳島県奨学金返還支援制度	(1)日本学生支援機構奨学金等(徳島県が認めるもの)の貸与を「受けている方」または「受けていた方」 (2)徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する方(公務員を除く) (3)大学、大学院を「令和6年度(3月に限る)」または「令和7年度(3月以外も含む)」に修業年限以内で卒業し、翌年9月までに就業する方 (4)徳島県内に住所を有する予定である方	個人応募	全国:150名程度	返還支援	・日本学生支援機構無利子奨学金借受総額の1/2(上限100万円) ・日本学生支援機構有利子奨学金借受総額の1/3(上限70万円)	<a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sa/nyo/shushokushien/5048099/">https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sa/nyo/shushokushien/5048099/</a> 	2024/8/1(木)～2024/12/20(金)	郵送・当日消印有効	—	
48	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業 (Mie Pref.)	(1)学部3・4年生、博士前期課程1・2年生、博士後期課程2・3年生で、日本学生支援機構第一種奨学金(無利子)又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の方 (2)【一般枠】三重県内で居住かつ就業を希望する方 【南部地域優先枠】三重県南部13市町で居住又は就業を希望する方 ※ Only for the Japanese students.	個人応募	一般枠:100名 南部地域優先枠:40名	返還支援	最大100万円 (学生の場合)在学中に借受予定の奨学金総額の1/4	<a href="https://www.pref.mie.lg.jp/Kikakuk/HP/miesalon/74737039887_00002.htm">https://www.pref.mie.lg.jp/Kikakuk/HP/miesalon/74737039887_00002.htm</a> 	2024/12/20(金)	Web登録郵便メール	—	
40	全国大学生協連奨学財団 たすけあい奨学制度	在学期間中に扶養者を亡くされた学生(扶養者死亡日から1年以内の応募に限る)	個人応募	—	給付	120,000円を一括支給 (扶養者死亡から卒業までの期間が5カ月以内の場合は、1カ月につき24,000円の割合で給付)	<a href="http://www.univcoop.or.jp/">一般財団法人全国大学生協連奨学財団(たすけあい奨学制度)(univcoop.or.jp)</a> 	扶養者死亡から1年以内	応募フォーム・郵送	—	
1	青森県あおり若者定着奨学金返還支援制度担当 (Aomori Pref.)	(1)大学の卒業生で、採用時に35歳未満の方※卒業見込みの方も予め登録可能 (2)「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」に奨学金利用者(給付型除く)	個人応募	—	返還支援	150万 100万 60万 のいずれか	<a href="https://www.aomori-life.jp/syogakukin/youth/2024/about.html">https://www.aomori-life.jp/syogakukin/youth/2024/about.html</a> 	2023/12/18まで (2023年4月1日から2024年3月31日就職者) 2024/12/28まで (2024年4月1日から2025年3月31日就職者)	Web登録	—	・採用予定者数と支援金額は企業により設定 サポート企業からの内定前に、サイトから登録を行う必要があります。登録前に内定を受けた場合は支援対象外となります。 ※内々定は可





	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
57	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (NITORI International Scholarship Foundation) <2025年度上期>	2025年4月1日時点で、次の①～④の項目すべてに該当する者 ① 位日本国籍を有する者(「永住権」「定住権」を有する外国籍の者も可) ② 23歳以下の正規生の学部1～4年生、または25歳以下で正規生の博士 前期課程1・2年生在籍予定 ③ 前年度の世帯収入が900万円以下を目安 ④ 大学(院)での成績がGPA2.5(4.0満点)を目安 ※ 大学の成績がまだない場合、直近高校学年末の成績が評定平均3.5以上(5段階評価)を目安	個人応募	全国:220名(上期・下期合わせて・うち最大50名は「IT人材奨学生」として採用)	給付	月額5万円 【優秀者】 月額1～3万円追加支給 【IT人材奨学生】 月額3万円追加支給	<a href="http://www.nitori-shougakuzaidan.com/">http://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a> 	2024/11/7(木)13:00必着	Web登録	—	・他奨学金(給付型)との重複受給は不可 ・下記の(1)～(4)すべての項目の条件を満たした者に支給 (1)日本国内に居住している (2)期限内のレポートの提出(毎月1回、A4 1～2枚) (3)交流会の参加 (4)アルバイトに従事している(月20時間以上を目安とする)
55	社会福祉法人 さぼうと21 2025年度 坪井一郎・仁子 学生支援プログラム (Support 21 Social Welfare Foundation)	日本に定住する外国にルーツを持つ学生で、下記のaまたはbに該当する2025年4月に大学3年生以上または大学院在籍・進学見込みである者 a 難民とその子など 本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した者 b 原則として「定住」「永住」の在留資格を持つ者 ※既に日本国籍になった者も含む	個人応募	10名程度(全国)	給付	大学院生 60～100万円/年 学部生 40～80万円/年	<a href="https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-tuboi-2/">https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-tuboi-2/</a> 	2024/11/5(火)	郵送、持ち込み	—	給付期間:2025年4月～2026年3月 ※在留資格が「留学」の者は対象外 ※主に理系の学生を優先(専攻分野の指定なし) ※大学院は修士課程優先
54	公益財団法人キーエンス財団 2025年度貸与奨学金返還支援	以下のいずれの各項にも該当する者 なお、他の奨学金等との併用についての制限はありません。 ・2025年3月に日本の大学を最短修業年限にて卒業する見込みがある者(4年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2024年4月1日現在、23歳以下である者 ・JASSOの貸与奨学金(第一種奨学金・第二種奨学金を問いません。))を受けている者(返還期限猶予の対象者は除く。) ・当財団の4年間給付型奨学金を受けたことがない者 ・在籍大学が当財団からの求めに応じ選考に必要な情報を提供することに同意できる者 ・勉学に励み価値ある大学生活を送っている大学生	個人応募	100名程度	返還支援	返還総額の50%(ただし、最大240万円まで)	<a href="https://www.kevence-foundation.or.jp/application/">https://www.kevence-foundation.or.jp/application/</a> 	2024/10/1(火)～ 11/13(水)10:00まで	オンライン	—	
52	公益財団法人 本庄国際奨学財団 (HONJO International Scholarship Foundation)	(1)日本国籍を持つ者。 (2)2025年4月時点で大学院に在籍中または入学を予定している者。申請時に在籍している方、在籍していない方も応募可能。 (3)2025年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 (4)博士課程は35歳まで、修士課程は30歳までに入学するまたは入学していること。 (5)大学院修了後は、母国に貢献する将来計画を持つ者。 (6)国際親善や交流に理解を持ち、財団行事等に積極的に参加、協力できる者。	個人応募	若干名(全国)	給付	(1)月額23万円を1～2年間 (2)月額21万円を3年間 (3)月額18万円を4～5年間	<a href="https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/">https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/</a> 	2024/10/31(木)	オンライン	—	郵送による受付は不可
32	公益財団法人 交通遺児育英会 (大学院学生)	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含まれます。(申込時25歳までの人) ※後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表第1級から第4級までの障害です。	個人応募	20人	貸与	月額50,000円～100,000円	<a href="https://www.kotsujiji.com/">奨学金を希望される方   公益財団法人 交通遺児育英会 (kotsujiji.com)</a> 	2024/10/31(木)在学募集	郵送・必着	-	
31	公益財団法人 交通遺児育英会 (学部学生)	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含まれます。(申込時25歳までの人) ※後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表第1級から第4級までの障害です。	個人応募	300人(奨学金) 200人(入学一時金)	貸与	月額4～6万円(奨学金・一部給付あり) 40万円～80万円(入学一時金)	<a href="https://www.kotsujiji.com/">奨学金を希望される方   公益財団法人 交通遺児育英会 (kotsujiji.com)</a> 	2024/10/31(木)在学募集	郵送・必着	-	

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
50	一般財団法人高久国際奨学財団	令和7年4月時点で下記の資格すべてに該当すること (1)日本国内且つ関東地域の大学院に在籍し、日本国籍を有する学生。 (2)令和7年4月時点で日本の大学院博士後期課程在籍または、令和7年4月以降の入学が許可されており入学の内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者。 (3)指導教授の推薦を受けた者。 (4)奨学金支給終了後も当財団と通信等を継続する意思のある者。 (5)国際理解と親善に関心を持ち、貢献を意図する学生。	個人応募	2人	給付	月額70,000円 (毎月当財団月例会で手渡し)	<a href="http://www.takaku-foundation.com/">http://www.takaku-foundation.com/</a> 	2024/9/1(日)～9/30 (当日消印有効)	普通郵便で郵送 (書留不可)	-	・支給期間:令和7年4月から令和8年3月まで ・本奨学生となった場合、他の奨学金や助成金等を受けないこと。(博士課程を対象とした公的な支援制度『日本学術振興会・特別研究員』等も併給不可。但し貸与型奨学金は併給可。) ・月例会(月に1回、土曜日)、財団の定めた行事に必ず出席できる学生。(月例会及び行事への出席は奨学生の義務です。出席できない場合はいかなる理由でも奨学生の資格が取り消しになる場合があります。) ・月末に400字のレポートを必ず提出すること。
47	山口県高度産業人材確保事業に係る奨学金返還補助制度	(1)応募時点で奨学金の貸与を受けている方又は貸与の申請をしている方 (2)大学院修士課程の1年生で、工学研究科、理学研究科、農学研究科(これらに相当する研究科を含む)に在籍している方 (3)大学院修士課程を修了した年の翌年4月末日までに山口県内製造業又は情報サービス業で就業することを希望する方	個人応募	25名程度	卒業後の返還支援	補助対象期間の月数÷72×奨学金の返還額	<a href="https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/255/202864.html">https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/255/202864.html</a> 	2024/9/30(月)	持参・郵送・必着 Eメールでの出願可	-	
46	公益財団法人 渥美国際交流財団 (Atsumi International Foundation)	(1)日本の大学院博士後期課程に在籍し、2026年3月(秋入学は2029年9月)までに博士号を取得する見込みのある方。正規在籍年限を超えたために、海外の大学院で博士号を取得するために研究員として日本の大学院に在籍する方も含みます。 (2)所属する大学院研究科と居住地が関東地方にある方。 (3)国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流活動に積極的に参加する意思のある方 (4)留学生は日本語が堪能な方(応募書類と面接は日本語だけ)、日本人は外国語能力が高いことが望ましいですが条件ではありません。 (5)奨学金の支給期間に、正規の職に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない方	個人応募	16名、ただし同じ出身国/地域からは5名以内	給付	月額250,000円	<a href="https://www.aisf.or.jp/news.php?id=66713566c0692">https://www.aisf.or.jp/news.php?id=66713566c0692</a> 	2024/9/2(月) ～2024/9/30(月)	郵送・必着	-	
45	社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会 (菊地久治勉学奨励金)	(1)千葉県佐倉市在住であり、ひとり親世帯かつ低所得世帯に属していること (2)健康であり、学業成績、人物ともに優秀であること (3)学費の援助を必要とする家計状況であること (4)4年生の大学に在学する者であって満23歳未満の者。また、大学の学部・学科・専攻等が概ね偏差値60以上であること(あくまで目安ですので個別にご相談ください) (5)在学する学長もしくは学部長の推薦が得られること (6)国の実施する給付型奨学金を受給もしくは既に申請をしていること	個人応募	若干名	給付	年間150万円を限度とする実費	<a href="http://www.sakurashakyo.or.jp/m0204.html">http://www.sakurashakyo.or.jp/m0204.html</a> 	2024/6/3(月)8:30～ 2024/8/30(金)17:15	窓口持参 (郵送不可)	-	
44	ABS(米国船級協会)	・大学生(3年生もしくは4年生) ・大学院生 ・学術優秀、海洋産業に対し熱意があり品行方正であること ・卒業後、造船、海運、船級等の海事産業に就職する意思のあること ・父母の合計年収が800万円以下(本人も含めて合計年収1000万円以下)であること  ※日本国籍を有する学生対象 留学生は対象外	個人応募	2名	給付	月額77,000円	<a href="https://ww2.eagle.org/en.html">https://ww2.eagle.org/en.html</a> 	2024/6/21(金)17:00	原則、郵送・必着 Eメールでの出願可	-	出願書類 1. ABS奨学金受給申請書 2. 小論文(A4紙1枚:「海洋産業に従事し、自分が目指したい事」) 3. 学校推薦状(ご推薦いただく先生または学校の署名または捺印必須)





	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
43	山形県産業労働部 (産業人材確保枠)	<ul style="list-style-type: none"> <li>山形県内の高校を卒業した方</li> <li>次の貸与奨学金を受けている方</li> <li>ア日本学生支援機構第一種奨学金(無利子)</li> <li>イ日本学生支援機構第二種奨学金(有利子)</li> <li>ウ山形県内市町村が実施する奨学金</li> <li>・大学卒業後13カ月以内に、登録企業等に正規雇用として就業し、かつ5年間以上継続して就業する見込みの方</li> <li>・大学等を卒業後13か月以内に山形県内に居住し、かつ5年以上継続して居住する見込みの方</li> </ul>	個人応募	50名	卒業後の返還支援	2万6千円×支援対象の月数 (例)4年制大学の場合: 26,000円×48か月＝ 1,248,000円を上限に支援します。 ※女性対象者には更に10万円の加算	<a href="#">やまがた就職促進奨学金返還支援事業【産業人材確保枠】について</a> 	第1次締切:6/28(金) 第2次締切:7/31(水) 第3次締切:8/30(金) 第4次締切:9/30(月)	持参または郵送	-	
42	山形県産業労働部 (やまがた若者定着枠)	<ul style="list-style-type: none"> <li>山形県内の高校を卒業した方</li> <li>次の貸与奨学金を受けている方</li> <li>ア日本学生支援機構第一種奨学金(無利子)</li> <li>イ日本学生支援機構第二種奨学金(有利子)</li> <li>ウ卒業後に居住する市町村が実施する奨学金を受けている者または令和6年度中に貸与を受ける予定の者</li> <li>・県内に事業所を有する企業等への就業又は県内での創業を希望する方(公務員等を除く)</li> <li>・大学卒業後13カ月以内に、登録企業等に正規雇用として就業し、かつ5年間以上継続して就業する見込みの方</li> <li>・大学等を卒業後13か月以内に山形県内に居住し、かつ5年以上継続して居住する見込みの方</li> </ul>	個人応募	230名	卒業後の返還支援	2万6千円×令和6年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数 (例)4年制大学の学生の場合: 26,000円×48か月＝ 1,248,000円を上限に支援します。	<a href="#">やまがた就職促進奨学金返還支援事業【やまがた若者定着枠】について</a> 	2024/6/28(金)17:00	持参または郵送	-	
41	公益財団法人寿財団	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)日本国籍を有すること</li> <li>(2)大学3年生であること ※4年制学部春季入学者に限る</li> <li>(3)募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること</li> <li>(4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること</li> <li>(5)修学状況及び生活状況について適時報告できること</li> </ul>	個人応募	10名	給付	月額40,000円 (年額480,000円)	<a href="https://www.kotobukizaidan.org/">公益財団法人 寿財団 (kotobukizaidan.org)</a> 	2024/6/14(金)必着	郵送・必着	-	
39	富山文化財団 (TOMIYAMA Cultural Foundation)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□「楽しく豊かな遊び文化」「子供の遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる夢を持って学業に取んでいること</li> <li>□2024年4月時点で大学院、4年制大学に在学する者</li> <li>□奨学生として以下の義務を履行できること</li> <li>▽奨学生のための活動に参加し、学生間交流による意識高揚に努めること</li> <li>▽各種連絡に応じ、指定された必要書類等を提出すること</li> <li>▽異動等の重要な事象が発生した場合には直ちに報告を行うこと</li> <li>□学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とする</li> <li>こと</li> <li>※所得制限、年齢制限はありません</li> <li>※ International students can also apply. Japanese skills are required.</li> </ul>	個人応募	全国: 34名	給付	年額360,000円	<a href="https://www.tomiya-cf.or.jp/">https://www.tomiya-cf.or.jp/</a> 	2024/6/11(火)午前10:00～7/22(月)午前10:00	応募フォーム	-	
38	熊本県宇土市 奨学金返還支援補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)交付申請をする年度の4月2日において、満30歳未満であること。</li> <li>(2)交付申請日において、本市に住所を有すること。</li> <li>(3)大学在学中に奨学金の貸与を受け、返還義務があること。</li> <li>(4)令和6年4月1日以降に市内事業者等に正規雇用され、当該雇用が申請日時点においても継続していること。</li> <li>(5)他の奨学金等返還支援制度を利用していないこと。</li> <li>(6)風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条に規定する事業を営むものに雇用されている者でないこと。</li> <li>(7)市税等(規則第3条第3項に規定する市税等をいう。以下同じ。)の滞納がないこと。</li> <li>(8)宇土市暴力団排除条例(平成23年条例第36号)第2条第3号に規定する暴力団員等でないこと。</li> </ul>	個人応募	-	給付	年額200,000円	<a href="#">宇土市奨学金返還支援補助金のご案内   宇土市公式ホームページ (uto.lg.jp)</a> 	2024/9/30(月)	郵送・必着	-	令和6年4月1日以降に返還した奨学金が補助の対象です。令和5年以前に返還した奨学金は補助対象外です。

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
37	公益財団法人 重田教育財団 (Shigeta Education Foundation) ＜日本人留学生奨学金＞	(1) 日本国籍を有する者 (2) 海外の大学又は大学院への入学が決定している者 (3) 経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること (4) 学業優秀かつ品行方正であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ Only for the Japanese students.	個人応募	全国: 5名	給付	月額 200,000円	<a href="https://s-ef.or.jp/scholarship/">https://s-ef.or.jp/scholarship/</a> 	2024/6/28(金)	郵送・必着	-	学位取得を目的とする2年以上の正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外とします。
36	社会福祉法人 さほうと21 (Support 21 Social Welfare Foundation)	①日本在住の外国籍・元外国籍に学生で、下記の①②に該当する者で2024年4月に大学3年生以上、または大学院に在籍している方 ②難民とその子などまたは、日系定住者、中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格を持つ方	個人応募	若干名	給付	大学院生: 50~60万円/年 大学生: 40~50万円/年 ※6月から支援開始となった場合	<a href="https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-tuboi-2/">https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-tuboi-2/</a> 	2024/5/10(金)	郵送・必着	-	
35	公益財団法人 原・フルタイム システム科学技術振興財団	(1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学・大学院の工学系学部又は工学系研究科に学ぶものであること (3) 新たに学部3年生又は修士課程1年生又は博士課程1年生となる者であること (4) 募集年度4月1日時点で年齢30歳以下であること (5) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6) 就学状況及び生活状況について適時(2ヶ月に一度)報告できること	個人応募	15名程度	給付	月額40,000円	<a href="https://www.hara-kagaku.org/">奨学金   公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団 (hara-kagaku.org)</a> 	2024/6/10(月)	郵送・ 当日消印有効	-	※他の奨学金制度への併願又は既に利用している場合も給付対象とします。
34	一般財団法人 谷育英財団	(1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の理工系学部にて在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること	個人応募	10人	給付	年額480,000円	<a href="http://tani-edu-foundation.org/">奨学金について   一般財団法人 谷育英財団 (tani-edu-foundation.org)</a> 	2024/5/31(金)	郵送・必着	-	
33	公益財団法人 山村章奨学財団	(1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の工学系学部にて在籍する学部3年生であること (3) 募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること	個人応募	10人	給付	年額480,000円	<a href="http://yamamura-scholarship.org/">奨学金について   公益財団法人 山村章奨学財団 (yamamura-scholarship.org)</a> 	2024/5/31(金)	郵送・必着	-	※他の奨学金を受けている場合でも応募可能


	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
30	一般財団法人 木原財団 (KIHARA Foundation)	(1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の理工学系学部在籍する学部3年生であること (3) 2024年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告ができること ※Only for the Japanese students.	個人応募	全国: 10名	給付	年額480,000円	<a href="https://kihara-foundation.org/">https://kihara-foundation.org/</a> 	2024/5/31(金)	郵送・必着	-	
29	在日本朝鮮人教育会 (Kyoikukai)	(1) 日本全国各大学の学部在籍する在日朝鮮人学生で、財団の<奨学制度の目的>に賛同する30歳未満の者。(国籍不問) (2) 成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者。 (3) 本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者。	個人応募	-	給付	大学2年生以上:年額200,000円 大学1年生以上:年額160,000円	<a href="http://kyoikukai.net/svogakukin.html">http://kyoikukai.net/svogakukin.html</a> 	2024/5/31(金)	郵送・当日消印有効	-	
28	実践桜会国際交流基金	①大学3,4年生・大学院に在籍するアジア諸国出身の女子留学生(研究生を除く)であること ②研究の助成を目的とするため、帰国後その成果を母国において具体的に発揮する計画を持っていること ③東京及び近県在住者 ④人物、学業成績が優秀であること※研究分野は問わない ⑤応募書類は日本語で記入すること※面接選考は、日本語で行う ⑥他の奨学金との重複は可とする ⑦面接選考、給付説明会に出席できること ⑧中間報告と最終報告のレポートを提出すること(提出がない場合は受給資格を失う可能性がある) ⑨交流会(年2回/10月3月)に参加すること ⑩過去に実践桜会国際交流基金奨学生に選出されていないこと ⑪母国より、日本に留学している者	個人応募	5名以内	給付	年額480,000円	<a href="https://www.j-sakura.org/contents/society/application.htm">https://www.j-sakura.org/contents/society/application.htm</a> 	・Googleフォームによるエントリー 2024/5/24(金) ・応募書類提出締切2024/5/31(金) 16時 桜会会館必着	郵送・必着	-	
27	あしなが育英会(Ashinaga foundation)	保護者等が病氣、災害(道路上の交通事故を除く)もしくは自死などで死亡、または保護者が1級から5級の障害認定を受けていて経済的な援助を必要としている家庭の子ども1998年(平成10年)4月2日以降生まれの方が対象 ※ Only for the Japanese students	個人応募	250人程度	貸与	(大学生) 月額4万円または5万円 (大学院生) 月額8万円	<a href="https://www.ashinaga.org/scholarship/">https://www.ashinaga.org/scholarship/</a> 	2023/5/24(月) (当日消印有効)	郵送・当日消印有効	-	
26	公益財団法人バロック村井博之財団 (Baroque Murai Hiroyuki Foundation)	・日本国内に居住する者で日本国内の大学に在学する日本人学生及び外国人留学生(大学院生は対象外) ・他の給付型奨学金を受給していない者 ・財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することができる者 ※世帯所得は書類選考の判定に使用しますが、世帯所得による応募制限はありません。 ※International students can also apply.	個人応募		給付	年額40万円	<a href="https://baroque-murai.or.jp/scholar/">https://baroque-murai.or.jp/scholar/</a> 	2024/5/17 (当日消印有効)	郵送・当日消印有効	-	




	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
25	公益財団法人オークネット財団	(1)日本国籍を有すること (2)大学の経済系学部及び情報系学部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること <応募の目安> ・学業成績: GPA (Grade Point Average)が3.0以上であること ・家計状況: 収入・所得が募集要項に記載の金額以下であること ※Only for the Japanese students.	個人応募	20名	給付	年額48万円	<a href="https://aucnet-foundation.org/scholarship/">https://aucnet-foundation.org/scholarship/</a> 	2024/5/31必着	郵送・必着	-	・他の奨学金を受けている場合でも応募可
24	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (NITORI International Scholarship Foundation) <2024年度下期>	(1)日本国籍を有する者(「永住権」「定住権」を有する外国籍の者も可) (2)23歳以下の正規生の学部1～4年生、または25歳以下で正規生の博士前期課程1・2年生在籍予定(2024年10月1日時点)	個人応募	全国: 140名 (上期・下期合わせて・うち最大20名は「IT人材奨学生」として採用)	給付	月額5万円	<a href="http://www.nitori-shougakuzaidan.com/">http://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a> 	2024/5/15(水)	Web登録	-	・他奨学金(給付型)との重複受給は不可 ・下記の(1)～(4)すべての項目の条件を満たした人に支給 (1)日本国内に居住している (2)期限内のレポートの提出(毎月1回) (3)交流会の参加 (4)アルバイトに従事している(月20時間以上または、3ヶ月合計60時間以上を目安とする)
23	一般財団法人オークラ育英財団	次の各号に該当する者 (1)出願する年の4月1日現在、学部2年生以上で、原則として年齢が30歳以下であること (2)日本国籍を有すること (3)学業、人物ともに優秀であり、健康であること ※Only for the Japanese students.	個人応募	30名程度	給付	月額30,000円	<a href="https://okura-ikueizaidan.com/">https://okura-ikueizaidan.com/</a> 	2024年5月31日(金)	郵送・必着	-	他の奨学金との併給は可。
22	一般財団法人 エイブル文化振興財団 (Able Foundation)	(1)(Aコース)本人と生計維持者の住民税所得割が非課税の学生で学業優秀な者。 (Bコース)学業優秀な者。 (2)将来グローバルに活躍する夢を持つ学生であること。 (3)学部生 (4)支給期間中、当財団が定めるレポート等を期日までに提出できるもの。 (5)支給期間中、当財団の行事に積極的に参加できるもの。	個人応募	全国: 40名 (Aコース・Bコース各20名程度)	給付	年額40万円	<a href="https://www.ablefoundation.or.jp/requirements/">https://www.ablefoundation.or.jp/requirements/</a> 	応募フォーム受付: 2024/5/10 17:00 応募書類受付: 2024年5月20日(必着)	書類郵送及び Web登録	-	



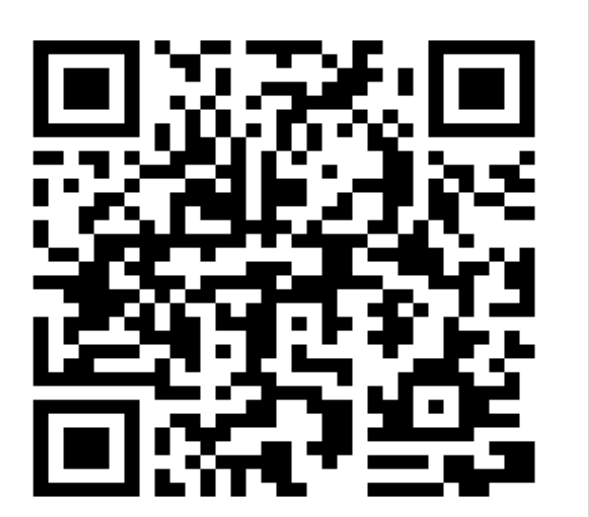







	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
21	公益財団法人 ダイオーズ記念財団 (The Daiohs Memorial Foundation)	(1)当財団が主催する年2回の報告会に出席できること。 (2)将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持った学生、もしくは様々な能力を伸ばそうという意欲のある学生であること。 (3)出願する年の4月現在、大学(2年～)、大学院修士課程・博士課程に在学していること (4)2024年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること (5)成績要件及び所得要件を満たしていること【募集要項のリンク】参照)	個人応募	全国： 25名程度	給付	月額30,000円 (年間36万円)	<a href="http://www.daiohs-zaidan.or.jp/">http://www.daiohs-zaidan.or.jp/</a> 	2024/5/20(月)	Web登録	-	
20	【長崎県未来人材課】 奨学金返済支援制度	【募集対象者】 ・奨学金を受給している大学生等(令和6年4月時点で在学中の方。令和6年3月卒業予定者は対象外) ①県内高校の卒業生 ②保護者が県内に居住している県外高校の卒業生	個人応募	70名程度	返還支援	○大学等在籍中に受給した対象奨学金の返済額(利息を除く)の2分の1以内(最大150万円) ○県内企業に就職後、3年経過後に奨学金返済予定額の1/4、6年経過後に残りの1/4を支給(合計して奨学金返済予定額の1/2)	<a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kank-o-kyoiku-bunka/gakkokyoiku/assist/kouhosya/">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kank-o-kyoiku-bunka/gakkokyoiku/assist/kouhosya/</a> 	令和6年5月10日(金)必着	郵送・必着	-	◆大学卒業後、長崎県内に居住し、県内の対象業種の企業に一定期間就業する必要があります。  【対象奨学金】(入学時貸与の一時金は対象外) ○日本学生支援機構の第一種奨学金及び第二種奨学金 ○母子父子寡婦福祉資金貸付金のうち修学資金 ○生活福祉資金貸付金のうち教育支援費(就学支度金費は対象外)
19	吉田育英会(カーターセンターインターンシップ)	次に掲げる要件をすべて満たす方とします。 ・ (1)日本国籍を有する方。 (2)学士以上の学位を取得している方、または奨学期間開始までに取得見込みの方。 (3)カーターセンターの活動分野に関する経験や学術的バックグラウンドのある方。アフリカ研究、人類学、法学、政治学、経済学、経営管理学、社会学、国際関係学、寄生虫学、公衆衛生学等。 (4)カーターセンターで支障なく調査研究を行う優れた英語力のある方。TOEFL iBT 100点もしくはIELTS 7.0 以上が望ましい。 ※Only for the Japanese students.	個人応募	1名	給付	・生活滞在費として、奨学期間を通じて月額2,500米ドル ・留学先までの往復に要する交通費として、エコノミークラスの航空券代金の実費	<a href="https://www.ysf.or.jp/">https://www.ysf.or.jp/</a> 	2024年4月26日(金)必着	郵送・必着	-	次に掲げる書類を、下記の提出期限までに当会事務局宛に郵送にて提出してください。このうち、願書については、ホームページから様式をダウンロードしてパソコンで作成し、自署欄に署名または捺印のうえ提出してください。なお、提出された願書等の書類は、原則として返却しません。 ①吉田育英奨学生願書(和文) ②履歴書(英文) ③2本のショートエッセイ(英文、各350語)ショートエッセイには次の内容を記述してください。 (1) Tell us about yourself and why you would make a good candidate for this position. (2) What interests you most about the work of The Carter Center and how does this align with your career goals? ④研究に関する文章(学術論文が望ましい、英文、5ページ以下) ⑤推薦状 ⑥公式の成績証明書(英文) ⑦語学試験のスコア票(TOEFL もしくは IELTS、コピー可。応募締切時の2年前までに発行されたもの(2022年5月以降のもの)を有効とします)
18	一般財団法人鷹野学術振興財団	次の(1)～(4)(日本国籍を有しない方は(1)～(5)の各項すべてを満たす方 (1)学部生ならびに大学院生で「科学技術関係」を専攻している学生 (2)2024年4月1日現在、大学の1年～3年に在籍している、若しくは大学院修士課程の1年次に在籍していること (3)卒業後は「製造業への就職を希望」していること (4)過去に当財団の奨学生に採用されたことがないこと (5)外国人(日本国籍を有していない方)の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること	個人応募	若干名	給付	年間60万円	<a href="https://www.takano-zaidan.com/%E5%A5%A8%E5%AD%A6%E9%87%91%E6%83%85%E5%A0%B1/">https://www.takano-zaidan.com/%E5%A5%A8%E5%AD%A6%E9%87%91%E6%83%85%E5%A0%B1/</a> 	2024年4月1日(月)～2024年5月15日(水)必着	郵送・必着	-	※提出書類はすべて片面だけの使用としてください。(両面への記載又は両面印刷による提出は不可) ※提出書類は、ホッチキスで綴じないでください。(クリップ等でまとめてご提出ください) ※他の財団・民間団体等の奨学金との併給は認めません。(但し、「日本学生支援機構」の奨学金及び「高等教育修学支援制度」の奨学金ならびに「所属大学独自」の奨学金(授業料の半額免除など)との併給は構いません)

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
17	上越市教育委員会	(1)新潟県上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した人。 (2)上記のうち、学業優れた学生等で以下のいずれかに該当する人 ・大学生・大学院生(大学院に在学している人。職業、年齢は不問)	個人応募	※令和5年度実績 奨学生7人(申込者16人)	貸与	・大学生…月額7万円 ・大学院生及び学術研究者…月額10万円	<a href="https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kyouikusoumu/gakuseiryousyougakukinn-r6.html">https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kyouikusoumu/gakuseiryousyougakukinn-r6.html</a> 	令和6年3月1日(金)から4月15日(月)まで ※郵送の場合は当日消印有効	持参または郵送	-	提出書類 以下のア～オ ア 上越学生奨学金貸付申込書 イ 戸籍の附票 ウ 中学校又は高等学校の卒業証明書 エ 成績証明書、在学証明書・大学(大学院)に在学する人…大学(大学院)の成績証明書及び在学証明書・大学(大学院)に入学する人…中学校又は高等学校(大学)の成績証明書及び合格通知の写しなど(進学の予定を証する書類。  【大学生】学びを通してどのような社会貢献をしたいのか(将来目指すこと)【大学院生、学術研究者】自身の研究がどのように社会貢献につながるか(将来の展望)※「上越学生奨学金申込書在中」と朱書きした封筒に入れて提出してください。
16	公益財団法人T. O環境財団②	大学現4年生 ※2024年4月1日時点 次の各号のすべてに該当する者。 (1)地球環境保全、廃棄物リサイクル等に関連する教育課程を選択している学生であること (2)学業が優れ、品行が正しく、かつ、健康である者 (3)日本国籍を有している者 (4)保護者(または未成年後見人等)の同意を得ている者 (5)本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員ではないこと。 ※Only for the Japanese students.	個人応募	10～15名程度	給付 支給期間:最長 12ヶ月	月額50,000円	<a href="https://to-zaidan.org/">https://to-zaidan.org/</a> 	令和6年4月15日 (消印有効)	WEB応募	-	必要書類: (1)顔写真貼付及び保護者と連署した奨学生願書(別紙様式第1号) (2)当財団が指定する指定課題兼志望動機書用紙(別紙様式第2号) (3)学校長又は学部長等の奨学生推薦書(別紙様式第3号) (4)成績証明書 (5)住民票(本人・保護者の記載のあるもの) (6)在籍証明書 (7)保護者の所得証明書 ※所得・課税証明書又は非課税証明書・住民税決定証明等の原本 ※市町村が発行した収入及び所得控除の金額の記載があるもの ※令和5年1月1日から12月31日までの所得に基づくもの ※原則として父母両方の証明書を提出。ただし、離別又は死別で父母の以内場合は、応募者の生活を支えている者の証明書 ※他の奨学金や授業料免除、各種経済支援制度の併願、併給に関する制限はありません。
15	公益財団法人T. O環境財団①	大学現3年生 ※2024年4月1日時点 次の各号のすべてに該当する者。 (1)地球環境保全、廃棄物リサイクル等に関連する教育課程を選択している学生であること (2)学業が優れ、品行が正しく、かつ、健康である者 (3)日本国籍を有している者 (4)保護者(または未成年後見人等)の同意を得ている者 (5)本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員ではないこと。 ※Only for the Japanese students.	個人応募		給付 支給期間:最長 24ヶ月						

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
14	フルブライト奨学金事業② 大学院博士論文研究プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本国籍を有すること。(日米の二重国籍者あるいは米国永住権を持つ者は応募不可)出生地が米国で米国籍離脱の手続きを行っていない場合は応募不可</li> <li>2. 日本在住の者</li> <li>3. 米国で支障なく学術活動が行えるだけの十分な英語力があること。また、学術的能力のみならず、高いコミュニケーション能力があること。</li> <li>4. 米国で研究を計画しているテーマに関する専門知識に限らず、広い視野と関心を有すること。</li> <li>5. 米国で支障なく学術活動が行えるよう、心身ともに健康であること。</li> <li>6. 日本の大学院において2025年4月1日の時点で博士課程(一貫プログラムの場合は、博士後期課程)に1年以上在籍する者。</li> <li>7. 米国在住経験の少ない者を優先する。</li> </ol>	個人応募	全国:約20名(「大学院留学プログラム」を含む)	給付	給付期間:6~10ヶ月	<a href="https://fulbright.jp/scholarship/">https://fulbright.jp/scholarship/</a>	2024年3月1日(金)12:00~2024年5月1日(水)23:59	オンライン登録	-	<p>下記に該当する者は対象から除く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●すでに博士号を取得している者、渡米前もしくは渡米中に日本の大学より博士号を取得予定の者。</li> <li>●すでに米国大学院の修士・博士課程の経験があり(在籍年・レベルは問わない)、残りの課程修了を目的とする者。</li> <li>●米国外(日本を含む)の大学院に在籍し、在籍大学院と提携米国大学院でのダブル・ディグリー取得を目的とする者。医学校・歯科学校においてインターンまたはレジデントとしての研修およびリサーチを目的とする者。</li> </ul>
13	フルブライト奨学金事業① 大学院留学プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本国籍を有すること。(日米の二重国籍者あるいは米国永住権を持つ者は応募不可)出生地が米国で米国籍離脱の手続きを行っていない場合は応募不可</li> <li>2. 日本在住の者</li> <li>3. 米国で支障なく学術活動が行えるだけの十分な英語力があること。また、学術的能力のみならず、高いコミュニケーション能力があること。</li> <li>4. 米国で研究を計画しているテーマに関する専門知識に限らず、広い視野と関心を有すること。</li> <li>5. 米国で支障なく学術活動が行えるよう、心身ともに健康であること。</li> <li>6. 将来日本の大学または大学附置の研究機関で教職または研究職を志望する日本の大学院在籍者。</li> <li>7. 2024年7月1日以前に学士号を取得していること。</li> <li>8. 米国在住経験の少ない者を優先する。</li> </ol>	個人応募	全国:約20名(「大学院博士論文研究プログラム」を含む)	給付	<p>給付期間 1年目:原則として12ヶ月。1年プログラムの場合は終了時まで。※2025年度より、授業料は全額支給。</p> <p>2年目:授業料、生活費等すべてを含め「上限25,000ドルまで」更新の可能性がある。更新は1年目の学業成績、財政援助の必要度などで決定するものであり、自動的に更新されることはない。追加資金援助の可能性あり(注釈参照)。</p> <p>3年目以降の奨学金の更新はない。</p>					<p>下記に該当する者は対象から除く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●すでに博士号を取得している者、渡米前もしくは渡米中に日本の大学より博士号を取得予定の者。</li> <li>●すでに米国大学院の修士・博士課程の経験があり(在籍年・レベルは問わない)、残りの課程修了を目的とする者。</li> <li>●米国外(日本を含む)の大学院に在籍し、在籍大学院と提携米国大学院でのダブル・ディグリー取得を目的とする者。</li> <li>●医学校・歯科学校においてインターンまたはレジデントとしての研修およびリサーチを目的とする者。</li> </ul>
12	公益財団法人 常磐奨学会 (Joban Scholarship Foundation)	<p>2024年4月1日現在在学中か、2024年4月より入学見込みの方で、次の(1)または(2)のいずれかに該当する方。</p> <p>(1) 福島県いわき市・茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟</p> <p>(2) 福島県内および茨城県内の学校に在学する者</p>	個人応募	全国: 5名程度	貸与	月額35,000円	<a href="http://www.ioban-syougakukai.or.jp/">http://www.ioban-syougakukai.or.jp/</a>	2024/4/30(火)必着	郵送・必着	-	<p>他の奨学金との併給も可能です。</p> <p>選考・決定</p> <p>①選考試験内容…筆記・面接</p> <p>②面接日、面接会場</p> <p>◆日時:2024年5月4日(土)午後1時30分～</p> <p>会場:スパリゾートハワイアンズ(福島県いわき市)</p> <p>③決定…文書にて通知</p>

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
11	公益財団法人 マブチ国際育英財団	<p>1 経済的に困窮し就学困難な者(世帯合計年収600万円未満)</p> <p>2 アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し、日本に在住する、2024年4月に大学の正規学部に通う1・2年生</p> <p>3 大学の勉学に必要な日本語能力(概ねN2以上)を有する者</p> <p>4 健康で学業成績優秀な者 大学2年生の場合(1年次基準成績)・GPA採用大学:次のGPでGPA2.5以上・素点90点以上(秀、S等):4・素点80—89点(優、A等):3・素点70—79点(良、B等):2・素点60—69点(可、C等):1</p> <p>5 在学大学の推薦を受けられる者</p> <p>6当財団の奨学金支給時に、他の給付型奨学金を支給されていない者 ただし、次の奨学金については、月額5万円までは併給を認め、5万円を超過した金額を当財団の奨学金より減額します。</p> <p>①文部科学省の高等教育の修学支援新制度 ②文部科学省の外国人留学生学習奨励費(独立行政法人日本学生支援機構の留学生受け入れ促進プログラム) ③地方自治体による給付型奨学金のうち併給を認めているもの ④大学による給付型奨学金等のうち併給を認めているもの 入学金および授業料等の減免(名称に関わらず実質的に減免と判断されるものも含む)については併給とは見做しません。</p>	個人応募	27人程度	給付	入学一時金 300,000円 (2024年4月入学者のみ) 奨学金月額 100,000円	<a href="https://isfw.mabuchi.or.jp/">https://isfw.mabuchi.or.jp/</a> 	応募期間:2024年3月1日(金)～4月13日(土)	HPより応募	-	<p>1 ホームページ掲載の「奨学金応募シート」より応募してください。応募期間:2024年3月1日(金)～4月13日(土)</p> <p>2 1次選考の結果、選考通過者には2次選考に必要な書類をメールで送付します。送付予定日:2024年4月19日(金) ※メール返信にて2次選考に進む意思の有無を連絡してください。 返信期日:2024年4月23日(火)</p> <p>3 2次選考に進む者は、必要書類一式を財団宛に郵送してください。 郵送締切日:2024年5月7日(火)財団必着</p> <p>4 送付された申込書類で2次選考を行い、書類選考合格者にはメールで通知します。通知予定日:2024年5月10日(金)</p> <p>5 2次(書類)選考通過者に当財団で面接による最終選考を行います。面接予定日:2024年5月15日(水)～17日(金)</p> <p>6 最終選考の結果をメールで通知します。通知予定日:2024年5月24日(金)</p> <p>7 面接選考合格者には当財団での認定式にて認定証を授与します。認定式欠席者については認定を取り消すことがあるのでご注意ください。認定式予定日:2024年6月1日(土)</p> <p>【注意事項】</p> <p>1 応募書類はクリップ等と同じ、ホッチキスは使用しないでください。なお、応募書類(添付書類も含む)は一切返却いたしません。</p> <p>2 書類不備・不足のない様に十二分にご注意ください。国際郵便事情等で郵送が遅れる書類は、まず写真・スキャンファイル・FAX等を印刷したものを提出し、原本が届き次第当財団に郵送してください。</p> <p>3 応募等に関する電話照会には原則お受けいたしかねます。</p> <p>4 選考内容に関する問い合わせは一切お断りします。</p>
10	一般財団法人 誠志ソルヤ奨学会	<p>下記のすべてを満たしていることが必要</p> <p>1.2024年4月に新規入学(新1年生)した方</p> <p>2.食品・食物、農・畜・水産業、栄養・調理等直接「食」に関連する分野で学ぶ方で経済的に困窮が想定される方</p> <p>3.長野県、及び群馬県出身者で長野県、及び群馬県内外に進学した方。または、長野県、及び群馬県外出身者で長野県、及び群馬県下の大学・短大・専修学校に進学した方。</p>	個人応募	全国:6名程度	給付	月額3万円	<a href="https://www.tsuruya-corp.co.jp/scholar/">https://www.tsuruya-corp.co.jp/scholar/</a> 	2024年5月10日(金)	郵送・必着	-	6月中旬から下旬に奨学金授与式への出席は義務。証明できる資料を添付した正当な理由の提出なく欠席した場合は資格を取り消します。
9	山形県産業労働部 (やまがた若者定着枠) (Yamagata Pref.)	<p>・山形県内の高校を卒業し、国内の対象大学等に在学している方</p> <p>・県内に事業所を有する企業等に就職又は県内での創業を希望する方</p> <p>・大学等を卒業後13か月以内に県内に居住・就業し、5年以上継続する見込みの方(公務員等を除く)</p>	個人応募	全国:230名	返還支援	2万6千円×支援対象の月数	<a href="https://www.pref.yamagata.jp/110001/bunkyo/wakamonoseishounen/wakamono/svogakukin/svogakukinhenkansien.html">https://www.pref.yamagata.jp/110001/bunkyo/wakamonoseishounen/wakamono/svogakukin/svogakukinhenkansien.html</a>	2024年5～6月頃 (詳細はHP参照)	持参または郵送	-	<p>・支援対象奨学金:日本学生支援機構第一種奨学金、日本学生支援機構第二種奨学金、市町村が実施する奨学金 上記のうち市町村が指定する奨学金</p> <p>応募先:大学等を卒業後に居住する予定の市町村</p>
	山形県産業労働部 (産業人材確保枠) (Yamagata Pref.)	<p>・山形県内の高校を卒業し、国内の対象大学等に在学している方</p> <p>・登録企業等に就業を希望する方(登録企業等一覧参照)</p> <p>・大学等を卒業後13か月以内に県内に居住・就業し、5年以上継続する見込みの方(公務員等を除く)</p>		全国:50名						-	<p>・支援対象奨学金:日本学生支援機構第一種奨学金、日本学生支援機構第二種奨学金、市町村が実施する奨学金</p> <p>・技能者育成資金</p> <p>・応募先:山形県</p>

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
8	公益財団法人吉田育英会 (Yoshida Scholarship Foundation)	<ドクター21>奨学生 (1) 2024年4月1日現在において、30歳未満である方。 (2)2024年4月1日現在において、大学院修士課程に在学中の方。 (3)2024年秋季または2025年春季に大学院後期課程に入学を希望する方。 (4)進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する方。 ※Only for the Japanese students.	個人応募	全国:5名程度	給付	月額20万円＋ 学校納付金合計250万円以内＋海外研究活動支援合計100万円以内	<a href="https://www.yzf.or.jp/scholarship/visitor/internal/d21_guideline.html">https://www.yzf.or.jp/scholarship/visitor/internal/d21_guideline.html</a> 	2024/4/10(水)必着	郵送	-	※進学先大学院は、在学中の大学院と異なっても構いません。また、国公立、私立の別を問いません。家計基準(世帯と家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等)はありません。他団体奨学金との併給の可否については募集要項をご覧ください。
7	埼玉県行田市奨学金返還支援金	・申請年度中において、支援対象となる奨学金を返還している方 ・令和6年2月1日以降、新たに行田市に住居登録した方 ・申請時に属する年度末日時点において支援対象者が30歳以下の方 ・申請日から3年を超えて行田市に居住する意思を有する方 ・就業している方(個人営業主も含む) ・本市アンケート等に協力できる方(移住者の視点から本市への意見を聴取)	個人応募	—	給付	年上限12万円 最大3年間支援【当該支援金の交付を申請する年度内に返還した奨学金の額(利子相当額を含む。)の2分の1とし、この場合において、他の奨学金返還支援制度を利用している場合は、その額を差し引いた額を交付対象とする。】	<a href="https://www.city.gyoda.lg.jp/soshiki/sougouseisakubu/kikaku_seisaku/gvomu/iiuteizyu/9751.html">https://www.city.gyoda.lg.jp/soshiki/sougouseisakubu/kikaku_seisaku/gvomu/iiuteizyu/9751.html</a> 	2024年4月1日(月)～ 2025年3月31日(月)	持参 送 郵 Eメール	—	
6	公益信託 池田育英会トラスト (Ikeda Trust Scholarship)	愛媛県内の高等学校を卒業した方、または保護者(奨学生が成人の場合は保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する、つぎの要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A.大学に在学する方(除く短大) 2年生以上(新入生は対象外) B. 大学院に在学する方(学年は問いません) C. 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方(他の奨学金と併せて給付を受けることができます。) ※Only for the Japanese students.	個人応募	全国: 5名(予定)	給付	月額17,000円	<a href="https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/">https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/</a> 	2024/3/18(月) ～2024/5/10(金)	郵送・必着	—	
5	公益財団法人 キーエンス財団② (Keyence Foundation)	以下のいずれの各項にも該当する者 ・日本の大学に在籍する大学生(2024年度の新1年生を除く)である者(4年制の学部・学科性に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2024年4月1日現在、23歳以下である者 ・最短修業年限にて卒業の見込みがある者 ・昨年までの「がんばれ!日本の大学生」応援給付金を受給していない者 ・当財団の奨学生ではない者 ・勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生 ※ Only for the Japanese students.	個人応募	全国: 2,000名程度	給付	月額30万円	<a href="https://www.keyence-foundation.or.jp">https://www.keyence-foundation.or.jp</a> 	予備選考 Web 登録:2024年3月4日(月)～4月17日(水)午前10時  本選考 ①書類提出:2024年4月23日(火)～5月8日(水)締切当日消印有効 ②Web登録:2024年4月23日(火)～5月8日(水)午前10時	Web登録	—	・一次選考のWeb登録後、一次選考通過者は書類提出及びWeb登録(期間:4/23～5/8) ※ 日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金:併用可 ・給付型奨学金:併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料等減免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額または免除される制度:併用可
	公益財団法人 キーエンス財団① (Keyence Foundation)	以下のいずれの各項にも該当する者 ・2024年4月に日本の大学に入学する者(4年制の学部・学科性に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2024年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 ※ Only for the Japanese students.	個人応募	全国: 600名程度(2024年4月 大学入学予定者)	給付	月額10万円 (最短修業年限まで)		一次選考 Web 登録:2024年2月1日(木)～4月5日(金)午前10時  二次選考 ①書類提出:2024年4月11日(木)～4月24日(水)締切当日消印有効 ②Web登録:2024年4月11日(木)～4月24日(水)午前10時	Web登録	—	・一次選考のWeb登録後、一次選考通過者は書類提出及びWeb登録(期間:4/11～4/24) ※ 日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金:併用可 ・給付型奨学金:併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料等減免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額または免除される制度:併用可

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
4	公益財団法人 本庄国際奨学財団 (HONJO International Scholarship Foundation)	【対象】日本以外の海外の大学院に留学する日本人留学生。 (1) 学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中または留学予定の者。 (2) 日本国籍を持つ者。 (3) 博士課程は35歳まで、修士課程は30歳までに入学者または入学していること。 (4) 大学院修了後は、日本において勤務することを確約できる者。終了後直ちにということではありませんが将来的に日本で勤務する希望があれば結構です。に貢献する将来計画を持つ者。 (6) 国際親善に理解を持ち、貢献を期する者。 ※ Only for the Japanese students.	個人応募	3～5名	給付	・月額：原則、留学先の現地通貨で支払います。詳細は、募集要項から確認してください。 ・国際学会参加のための助成金	<a href="https://www.hisf.or.jp/scholarship/abroad/">https://www.hisf.or.jp/scholarship/abroad/</a> 	2024/2/1(木)～2024/4/30(火)	オンライン		・申請時に既に留学途中又は2024年秋に留学先に在籍する予定があれば申請時に留学先に在籍していなくても応募可能です。 ・留学先の大学・専攻分野に指定はないが、語学研修は不可 ・留学先の国に渡航しないままオンライン等のみで就学する場合は、応募できません。
3	公益財団法人 日本通運育英会	(1) 交通事故により保護者等を失った方、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方 (2) 学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方 (3) 上記が原因で、経済的に修学が困難な方(家計収入基準があります) (4) 申し込み年度の4月現在、4年制又は6年制大学に通う、18歳以上21歳以下である方 (5) 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方	個人応募	20名	給付	月額3万円 (年額36万円)	<a href="http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/">http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/</a> 	2024年4月1日(月) ～5月15日(水) 当日消印有効	郵送	—	
2	伊賀市	①令和5年4月1日以降に伊賀市内又は定住自立圏域内の企業等に就職された人。 ②奨学金の貸与を受けて就学した大学等を卒業し、自ら奨学金を返還している人。 ③35歳以下の人。 ④申請日において伊賀市に住民票があり申請日から5年以上定住する意思のある人。 ⑤市税の滞納が無いこと。	個人応募	—	返還支援	奨学金返還に対し、年間返済額の2分の1(年間上限20万円)を5年間(60か月)	<a href="https://www.city.iga.lg.jp/style/0000011209.html">https://www.city.iga.lg.jp/style/0000011209.html</a> 	2024/1～2月末まで	郵送可		